

# CASBEE® 広島

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ザ・新井口プレイス	階数	地上13F
建設地	広島市西区井口明神一丁目10-1	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	204 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年12月 予定	評価の実施日	2021年3月31日
敷地面積	1,188 m <sup>2</sup>	作成者	(株)U建築設計事務所
建築面積	422 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	4,201 m <sup>2</sup>	確認者	

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

### 2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

**BEE = 1.3**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub> (温暖化影響チャート)

標準計算  
①参照値 100%  
②建築物の取組み 55%  
③上記+②以外の 55%  
④上記+ 55%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5  
Q1 室内環境: 3  
Q3 室外環境 (敷地内): 2  
LR1 エネルギー: 3  
LR2 資源・マテリアル: 3  
LR3 敷地外環境: 2

### 2-4 中項目の評価 (バーチャート)

**Q のスコア = 3.2**

#### Q1 室内環境 (Q1のスコア= 3.2)

音環境	3.0
温熱環境	3.4
光・視環境	3.0
空気質環境	3.4

#### Q2 サービス性能 (Q2のスコア= 3.2)

機能性	3.5
耐用性	3.0
対応性	3.0

#### Q3 室外環境 (敷地内) (Q3のスコア= 3.1)

生物環境	2.0
まちなみ	4.0
地域性	3.0

**LR のスコア = 3.3**

#### LR1 エネルギー (LR1のスコア= 3.4)

建物外皮の	4.0
自然エネ	3.0
設備ンステ	3.4
効率的	3.0

#### LR2 資源・マテリアル (LR2のスコア= 3.2)

水資源	3.4
非再生材料の	3.2
汚染物質	3.2

#### LR3 敷地外環境 (LR3のスコア= 3.4)

地球温暖化	4.7
地域環境	2.4
周辺環境	3.2

3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア = 3.2		
「地球温暖化対策」の推進 スコア = 3.4	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア = 2.3	「長寿命化対策」の推進 スコア = 3.1
<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> 日本住宅性能表示基準「5-1断熱性能等級」等級4確保 // BEI=0.96 // 節水型器具・節水型便器の採用 リサイクル資材2品目を採用 / 可能な限りCO <sub>2</sub> の排出量を低減	<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> /適切な駐車・駐輪台数の確保	<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> 住宅性能評価基準「劣化対策等級」等級3取得予定 空調・給排水管の期待耐用年数40年以上を採用 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される